

## 教育課程の編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

医学部医学科では、理念・教育目的・人材育成目標に基づき、卒業時に達成する学修成果を「アウトカム」として掲げ、それらを達成するのに必要な能力を「コンピテンシー」として設定しています。コンピテンシーを修得するために必要な体系的な教育課程の編成、教育・学修方法の導入を行い、学修成果の評価を実施します。

具体的な方針は以下①～③のとおりです。

### ① 教育課程の編成の方針

1. 本邦における医学教育の指針である「医学教育モデル・コア・カリキュラム」に準拠します。
2. 医療人として適切な倫理観、共感力、コミュニケーション能力、生涯学修への意欲などのメディカル・プロフェッショナリズムを涵養するカリキュラムを編成します。
3. 本学の共通・教養教育の理念に基づき、医療人としてふさわしい良識・教養を養うための共通教育科目を編成します。
4. 地域医療及び医療の国際化に貢献するための基本を修得するカリキュラムを編成します。

### ② 教育課程における教育・学修方法に関する方針

5. 自学・自修の機会を十分に取り入れたカリキュラムにより、学生の能動的学修を促します。
6. 統合型科目により、基礎医学および臨床医学を関連付けた学修を促します。
7. 基礎医学の現場を体験する医科学研究研修の機会を設け、研究マインドを涵養します。
8. 診療参加型実習(クリニカルクラークシップ)により、担当患者の診察・臨床推論・診療記録等の実践的能力、チーム医療の能力を育成します。

### ③ 学修成果の評価の方針

9. 各科目は、予め定められた評価方法に基づき、厳格に成績評価を行います。
10. 各アウトカム、コンピテンシーの達成度、および各学年までに身につけた知識や技能の総合的評価は「医学科アウトカム・コンピテンシー・評価対応表」により行います。
11. 本学の医学教育をより良いものとしていくため、医学教育分野別評価基準等に基づいて、カリキュラムの評価と検証を行い、継続的に改善します。その評価・検証体制は「アセスメント・ポリシー」に示しています。

(別表) 医学科アウトカム・コンピテンシー・評価対応表

アウトカム	コンピテンシー大領域	コンピテンシー小領域	評価
1. 医療人としての態度	(1) 医の倫理とプロフェッショナルリズム	① 使命感	関連科目・臨床実習
		② 倫理感	関連科目・臨床実習
		③ 医療法制	関連科目・臨床実習
		④ 礼儀とマナー	OSCE・Post-CC OSCE
		⑤ 自己管理	関連科目・臨床実習
		⑥ 多様性	関連科目・臨床実習
	(2) 人間性の形成とコミュニケーション	① 一般教養	関連科目
		② 共感力	関連科目・臨床実習
		③ コミュニケーション力	関連科目・臨床実習
④ プレゼンテーション力		関連科目・臨床実習	
(3) チーム医療	① チーム医療	関連科目・臨床実習	
	② 多職種連携実践	関連科目・臨床実習	
2. 医療人としての知識・技能	(4) 医学及び関連領域の知識と問題解決能力・生涯学修	① 基礎科学	関連科目・CBT
		② 基礎医学・社会医学	関連科目・CBT・卒業時学科試験
		③ 臨床医学(病因, 病態, 症候)	関連科目・卒業時学科試験
		④ 臨床医学(治療)	
		⑤ 自己学修・問題解決	臨床実習
		⑥ 生涯学修	臨床実習
	(5) 診療の実践と患者ケア・医療安全	① 病歴聴取	Post-CC OSCE
		② 身体診察・基本的臨床手技	Post-CC OSCE
		③ 検査	臨床実習・卒業時学科試験
		④ 診断	Post-CC OSCE・卒業時学科試験
		⑤ 治療計画	Post-CC OSCE・卒業時学科試験
		⑥ 医療文書・医療プレゼンテーション	臨床実習
		⑦ 説明と同意	臨床実習
		⑧ 医療安全	関連科目・臨床実習
	(6) 科学的思考	① 科学的研究	関連科目
		② 科学的探究心	関連科目・臨床実習
		③ 医学英語力	関連科目
	3. 医療人としての地域性・国際性	(7) 医療の社会性と地域医療・国際的視点	① 予防・健康
② 地域医療			臨床実習
③ 国際的視点			関連科目・臨床実習
(8) 福井医療力		① 福井医療事情	臨床実習
		② 救急医療	臨床実習・Post-CC OSCE
		③ 緊急被ばく医療	関連科目・臨床実習
		④ 教育力・指導力	臨床実習

## アセスメント・ポリシー

医学部医学科における教育活動の改善・充実を図ることを目的として、

① 3つの方針 (学位授与の方針、教育課程の編成・実施の方針、入学者受入の方針)

に基づく各種の取り組み状況

② 学位授与の方針に定める学生が修得すべき資質・能力等

に対し、次のような指標により教育プログラム、科目のレベル別に把握・測定し、その達成状況を評価・検証します。

### 評価レベル、評価指標

	入学前・入学直後	在学中	卒業時・卒後
教育プログラム レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学試験</li> <li>・入学者アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GPA</li> <li>・進級率</li> <li>・休学率</li> <li>・退学率</li> <li>・カリキュラム評価アンケート</li> <li>・アウトカム自己評価アンケート</li> <li>・共用試験 (OSCE、CBT)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業試験成績</li> <li>・卒業生へのアンケート</li> <li>・アウトカム自己評価アンケート</li> <li>・共用試験 (Post CC-OSCE)</li> <li>・国家試験模試</li> <li>・国家試験合格率</li> <li>・就職先へのアンケート</li> </ul>
科目レベル		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目成績 (講義・演習・実習)</li> <li>・科目別単位取得率</li> <li>・授業評価アンケート</li> <li>・実習評価アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目成績 (講義・演習・実習)</li> </ul>